

2026 年 9 月 3 日 (木)

1 日目 A 会場 (會津風雅堂 1F 大ホール)

シンポジウム 1 『進行性失語再考』

9:30~11:10

座長：數井 裕光 (高知大学医学部神経精神科学講座)

西尾 慶之 (大阪大学大学院連合小児発達学研究科行動神経学・神経精神医学寄附講座)

SY1-1 svPPA の症状多様性を考えるp68

○小林 良太^{1,2,3)}、川勝 忍^{1,2,3)}

¹⁾藤田医科大学医学部認知症・加齢脳科学科、²⁾山形大学医学部精神医学講座、

³⁾福島県立医科大学会津医療センター精神医学講座

SY1-2 Logopenic 型進行性失語の現在p69

○船山 道隆

足利赤十字病院神経精神科

SY1-3 naPPA 再考：日本語における発語失行と失文法の評価p70

○大槻 美佳

北海道大学大学院保健科学研究院

SY1-4 Mixed type (混合型/分類不能型) PPA の再考p71

○川上 暢子

東北大学大学院医学系研究科高次機能障害学分野

50 周年記念特別講演 1

11:30~12:15

座長：河村 満 (昭和医科大学医学部内科学講座脳神経内科学部門名誉教授)

SL1 アートする脳p46

岩田 誠 (メディカルクリニック柿の木坂)

招待講演

14:25~15:10

座長：川勝 忍 (福島県立医科大学会津医療センター精神医学講座)

IL 神経変性疾患とプロテインパチーp44

長谷川成人 (東京都医学総合研究所)

シンポジウム 3『アルツハイマー病の抗体療法と神経心理』

15:30～17:10

座長：清水聰一郎（東京医科大学病院高齢診療科）

長濱 康弘（かわさき記念病院）

SY3-1 当院における抗アミロイド β 抗体療法施行例の症状と臨床経過、非定型臨床像を呈した例の検討p78

○上野亜佐子

福井県済生会病院脳神経センター

SY3-2 抗 A β 抗体療法の実臨床における神経心理p79

○稲川 翔也

東京医科大学高齢総合医学分野

SY3-3 抗 A β 抗体療法に関わるアルツハイマー病の神経心理—脳画像所見との関連から— ...p80

○榎林 哲雄

兵庫県立リハビリテーション西播磨病院

SY3-4 バイオマーカーを利用した認知症診療（非アルツハイマー型認知症および混合病変の可能性について）p81

○下村 辰雄

秋田県立リハビリテーション・精神医療センター

教育講演 1『画像と病理からみる脳内ネットワーク』

17:20～18:00

座長：石原 健司（亀田総合病院脳神経内科）

EL1-1 画像で見る脳内ネットワーク：エネルギー代謝や脳深部構造との関係解明を含めて ...p50

渡辺 宏久（藤田医科大学医学部脳神経内科学）

EL1-2 病理で見る脳内ネットワークp51

陸 雄一（愛知医科大学加齢医科学研究所/名古屋大学神経内科）

2026年9月3日(木)

1日目 B会場(会津若松市文化センター 1F 文化ホール)

一般口演『地誌的認知・視覚性認知など』

9:30~10:20

座長：近藤 正樹(京都府立医科大学大学院脳神経内科学)

O1-1-1 右後大脳動脈領域梗塞による地誌的見当識障害に対し言語的代償の指導を主体とした包括的リハビリテーションが奏功した1例p96

○澤木 優治^{1,2,3)}、大須賀 樹¹⁾、斉藤 修⁴⁾、山本 正彦^{2,5)}¹⁾釧路孝仁会記念病院リハビリテーション部、²⁾愛知学院大学心身科学研究所、³⁾横浜市立大学医学部神経内科学・脳卒中医学、⁴⁾釧路孝仁会記念病院脳神経外科、⁵⁾愛知医科大学神経内科

O1-1-2 さまざまな視覚性認知機能障害を呈した全身性エリテマトーデス(SLE)の一例p96

○目黒 祐子^{1,2)}、藤村 凜¹⁾、岡島なるみ⁴⁾、久保田 幹³⁾、城田 祐子³⁾、石井 智徳³⁾、藤盛 寿一⁴⁾、中島 一郎⁴⁾、鈴木 匡子^{2,4)}¹⁾東北医科薬科大学病院リハビリテーション部言語心理部門、²⁾東北医科薬科大学病院高次脳機能障害支援センター、³⁾東北医科薬科大学医学部脳神経内科学、⁴⁾東北医科薬科大学内科学第三教室(血液・リウマチ科)

O1-1-3 両側のパーツが正中による顔面変形視症を呈した一症例p97

○寺岡 優希^{1,2)}、平山 和美³⁾、川口 琢也^{1,3)}¹⁾医療法人香庸会川口脳神経外科リハビリクリニック、²⁾山形県立保健医療大学保健医療学研究科、³⁾仙台青葉学院大学リハビリテーション部

O1-1-4 発達性相貌失認における視覚認知障害の特徴：3例からの検討p97

○鈴木 麻希^{1,2)}、鐘本 英輝³⁾、増田 柚衣²⁾、平川 夏帆²⁾、大藏 裕平²⁾、片上 茂樹²⁾、小泉 冬木²⁾、佐藤 俊介³⁾、三好 紀子⁴⁾、西尾 慶之¹⁾、池田 学^{2,5)}¹⁾大阪大学大学院連合小児発達学研究科行動神経学・神経精神医学、²⁾大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室、³⁾大阪大学ウェルネス推進機構健康支援相談センター、⁴⁾ためなが温泉病院精神科、⁵⁾大阪精神医療センター脳とこころの未来医療センター

O1-1-5 顔パーツの命名困難を認めた発達性相貌失認疑いの一例p98

○増田 柚衣^{1,2)}、鈴木 麻希^{1,3)}、埜本 大喜¹⁾、竹田 佳世¹⁾、平川 夏帆¹⁾、西尾 慶之³⁾、池田 学^{1,4)}¹⁾大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室、²⁾エイズ予防財団リサーチ・レジデント、³⁾大阪大学大学院連合小児発達学研究科行動神経学・神経精神医学、⁴⁾大阪精神医療センター脳とこころの未来医療センター

一般口演『遂行機能・注意・情動』

10:20～11:00

座長：中川 賀嗣（北海道医療大学リハビリテーション科学部言語聴覚療法学科）

O1-2-1 前部帯状回に進展する腫瘍摘出術後に出現した保続様言語行動（しりとり）の
3 症例p98

○中嶋 理帆¹⁾、木下 雅史²⁾、沖田 浩一³⁾、中田 光俊²⁾

¹⁾金沢大学リハビリテーション科学領域、²⁾金沢大学脳神経外科、

³⁾金沢大学附属病院リハビリテーション部

O1-2-2 顔の親近性の過剰亢進（Hyper familiarity for faces）を呈した 71 歳男性例p99

○谷平 萌絵、二村 明德、飯塚 健仁、天野 紫月、篠原 隆宏、渡邊 晋平、
鍋島 陽子、安本 太郎、金野 竜太

昭和医科大学藤が丘病院脳神経内科

O1-2-3 演題取り下げ

O1-2-4 若年者と健常高齢者におけるタッピング課題施行時の手指運動分析p100

○林 敦子¹⁾、伊藤啓太郎²⁾、伊島 桃花²⁾、陳 思楠³⁾、中村 匡秀³⁾

¹⁾神戸大学大学院医学系研究科、²⁾神戸大学大学院保健学研究科、

³⁾神戸大学数理・データサイエンスセンター

ランチョンセミナー 1『各地域における抗アミロイド β 抗体治療の実際』

12:35～13:25

座長：石田 義則（竹田総合病院脳神経内科）

LS1-1 福島県における抗アミロイド β 抗体治療と地域連携：その現状と課題

金井 数明（福島県立医科大学医学部脳神経内科学講座）

LS1-2 当院における抗 A β 抗体療法の実際と、A β 陽性非典型例の検討

上野亜佐子（福井県済生会病院脳神経センター）

共催：日本イーライリリー株式会社

一般口演『言語 1』

15:30～16:10

座長：川上 暢子（東北大学大学院医学系研究科高次機能障害学分野）

O1-3-1 特異な文法障害を呈した原発性進行性失語の 1 例p100

○内山 良則¹⁾、氷室 公秀²⁾、松田 実³⁾

¹⁾大阪市立十三市民病院リハビリテーション科、²⁾氷室クリニック、

³⁾清山会いずみの杜診療所

O1-3-2 原発性進行性発語失行（PPAOS）と考えられた 1 例p101

○曾山 直宏¹⁾、池寄 寛人²⁾

¹⁾菊池中央病院脳神経外科、

²⁾熊本保健科学大学保健科学部リハビリテーション学科言語聴覚学専攻

- O1-3-3 失構音が目立ちにくい非典型型 PNFA の一例**p101
 ○宇杉 竜一^{1,2)}、国吉 和昌¹⁾
¹⁾友愛会豊見城中央病院、²⁾琉球大学ブレインヘルスケア学講座
- O1-3-4 超皮質性運動失語の一例—発話の貧困化に関する検討—**p102
 ○坂井麻里子^{1,2)}、鈴木 則夫^{3,4)}
¹⁾医療法人友絃会友絃会総合病院リハビリテーション科、
²⁾大阪公立大学大学院リハビリテーション学研究所、³⁾滋賀県立総合病院精神科、
⁴⁾滋賀県立総合病院臨床研究センター

一般口演『言語 2』

16:10~17:00

座長：大槻 美佳（北海道大学大学院保健科学研究院）

- O1-4-1 呼称や音読、仮名一文字の書取が困難ながら、書称と漢字の仮名振りが良好であった失語症の1例**p102
 ○平川 圭子¹⁾、川上 寿一^{1,2)}、水田 秀子³⁾
¹⁾滋賀県立総合病院、²⁾滋賀県立リハビリテーションセンター、
³⁾大阪公立大学医学部脳神経内科
- O1-4-2 右中大脳動脈領域の脳梗塞により交叉性純粹失構音を呈した症例**p103
 ○宇野 友貴¹⁾、神保 康志²⁾、鈴木 匡子^{3,4)}
¹⁾山形県立中央病院リハビリテーション室、²⁾山形県立中央病院脳神経外科、
³⁾東北医科薬科大学病院高次脳機能障害支援センター、
⁴⁾東北大学大学院医学系研究科高次脳機能障害学
- O1-4-3 両側基底核の HIV 関連血管障害により発語時の声帯の失行を呈した症例**p103
 ○伊関 千書¹⁾、近藤 敏行²⁾、長野 裕祐³⁾、高橋 諒³⁾、横山 寿行^{2,3)}、
 太田 康之²⁾
¹⁾東北大学高次脳機能障害学、²⁾山形大学医学部内科学第三講座（神経学分野）、
³⁾山形大学医学部内科学第三講座（血液学分野）
- O1-4-4 動詞の意味処理は課題の文脈とは無関係に呈示モダリティで変化する**p104
 ○古本 英晴^{1,2)}
¹⁾公立長生病院脳神経内科、²⁾八千代リハビリテーション病院
- O1-4-5 脳梗塞急性期から亜急性期に過剰な迂言や逸脱反応を呈した失語症の1例**p104
 ○阪下 英代¹⁾、近藤 正樹²⁾、森井美貴子^{2,3)}、沢田光思郎^{3,4)}、尾原 知行²⁾
¹⁾京都府立医科大学附属病院医療技術部リハビリテーション技術課、
²⁾京都府立医科大学大学院脳神経内科学、
³⁾京都府立医科大学附属病院リハビリテーション部、
⁴⁾京都府立医科大学大学院リハビリテーション医学

- O1-5-1 前頭部 α 活動と行動適応の関連におけるワーキングメモリの役割—音階によるニューロフィードバックを用いた検討—**……………p105
 ○吉村 貴子¹⁾、武井 麻喜²⁾、大沢 愛子³⁾、東 美由紀⁴⁾、苧阪満里子⁵⁾
¹⁾京都先端科学大学、²⁾和泉大学、³⁾国立長寿医療研究センター、⁴⁾明治大学、⁵⁾大阪大学
- O1-5-2 新規の顔の同定障害を呈した右側頭葉・島皮質梗塞の一例—顔認知・顔記憶からの分析—**……………p105
 ○吉田 唯¹⁾、谷原 直樹²⁾、佐藤万美子³⁾
¹⁾福井総合病院リハビリテーション課言語聴覚療法室、
²⁾福井総合クリニックリハビリテーション課言語聴覚療法室、
³⁾福井医療大学保健医療学部リハビリテーション学科
- O1-5-3 交叉利きを有する左前頭葉腫瘍例における言語側性化と前頭葉機能評価**……………p106
 ○和田彩令奈¹⁾、萩原 夕紀¹⁾、清川 樹里²⁾、樋口 芙未²⁾、辛 正廣²⁾、
 小林 俊輔¹⁾
¹⁾帝京大学医学部付属病院脳神経内科、²⁾帝京大学医学部付属病院脳神経外科
- O1-5-4 特異な脳梁離断症候を呈した矯正右利きの一例**……………p106
 ○菊池 雷太、山田 康平、廣瀬 真次
 汐田総合病院脳神経内科

2026 年 9 月 3 日 (木)

1 日目 C 会場 (会津若松市文化センター 1F 展示室兼会議室)

シンポジウム 2『AI が切り開く認知症診断』

9:30~11:10

座長：小林 俊輔 (帝京大学医学部脳神経内科学講座)

柿沼 一雄 (東北大学大学院医学系研究科高次機能障害学分野)

SY2-1 認知症診断における AI の役割：概説p74

○小林 俊輔

帝京大学脳神経内科学講座

SY2-2 音声バイオマーカーによる認知機能障害スクリーニング AI モデルp75

○清重 映里¹⁾、尾形宗士郎¹⁾、中奥由里子¹⁾、寺本佳楠子²⁾、中塚 清将¹⁾、
西村 邦弘¹⁾

¹⁾国立循環器病研究センター予防医学・疫学情報部、

²⁾国立循環器病研究センター医学統計研究部

SY2-3 神経心理学的プロファイルと脳画像所見の対応から捉える認知症診断p76

○遠藤 浩信

量子科学技術研究開発機構量子医科学研究所脳機能イメージング研究センター

ランチョンセミナー 2

12:35~13:25

座長：川勝 忍 (福島県立医科大学会津医療センター精神医学講座)

LS2 これからの認知症治療—認知症予防を踏まえた生活習慣病治療—

清水聡一郎 (東京医科大学高齢総合医学分野)

共催：興和株式会社

教育講演 2『AI の臨床実装』

15:30~16:10

座長：村井 俊哉 (京都大学大学院医学研究科精神医学講座)

EL2-1 機械学習モデルを用いた認知症関連疾患の解析p54

松田 圭悟 (名古屋大学)

EL2-2 非連続的発見に基づく自然言語処理 AI の創薬・臨床応用p55

豊柴 博義 (株式会社 FRONTEO)

教育講演 3『視覚処理の神経心理』

16:25~17:05

座長：近藤 正樹 (京都府立医科大学大学院脳神経内科学)

EL3-1 視覚処理の神経心理 (背背側と腹背側)p58

平山 和美 (仙台青葉学院大学リハビリテーション学部)

EL3-2 視覚処理の神経心理（腹側）—腹側経路のその先へ—	p59
--------------------------------	-----

永井知代子（帝京平成大学健康メディカル学部言語聴覚学科）

教育講演 4『BPSD の神経心理』

17:20～18:00

座長：松田 実（清山会いずみの杜診療所）

EL4-1 認知症における「うつ」の神経心理学	p62
-------------------------	-----

品川俊一郎（東京慈恵会医科大学精神医学講座）

EL4-2 BPSD の神経心理学—妄想を中心に考察する—	p63
-------------------------------	-----

橋本 衛（近畿大学医学部精神神経科学教室）

2026年9月3日(木)

1日目 ポスター会場(会津若松市文化センター 1F 特設展示場)

ポスターセッション『日常生活障害・その他』

15:30~16:20

座長：二村美也子(福島県立医科大学附属病院リハビリテーションセンター)

- P1-1-1 入院前から被害妄想と暴力行動のある認知症患者への関わり～家族が認知症を正しく理解することにより症状緩和に繋がった事例～……………p118
○高橋 学美、稲田ゆかり、東 靖人、田畑 昌子
医療法人公仁会姫路中央病院認知症疾患医療センター
- P1-1-2 近代日本の肖像写真における顔の左右バイアス……………p118
○山下 光
関西福祉科学大学教育学部
- P1-1-3 軽度認知障害水準の認知機能低下が運転イベント生起に与える中長期的な影響……………p119
○河野 直子¹⁾、青木 宏文²⁾、岩本 邦弘³⁾、小笠原一能⁴⁾、松井 三枝⁵⁾
¹⁾大阪公立大学、²⁾名古屋大学未来社会想像機構、³⁾八事ねむりところのクリニック、
⁴⁾名古屋大学医学部附属病院、⁵⁾新潟医療福祉大学
- P1-1-4 左同名半盲患者の運転再開におけるドライブシミュレーター上の問題……………p119
○菅原 光晴¹⁾、前田 眞治²⁾、山本 潤³⁾、高田 善栄⁴⁾
¹⁾医療法人清伸会ふじの温泉病院、²⁾国際医療福祉大学大学院、
³⁾国際医療福祉大学小田原医療学部作業療法学科、⁴⁾総合南東北病院リハビリテーション科
- P1-1-5 当院における神経心理カンファレンスの継続と変遷—スーパーバイズと参加しやすさの両立を目指して—……………p120
○早川 裕子¹⁾、東山 雄一²⁾、三村 将³⁾
¹⁾横浜市立脳卒中・神経脊椎センター、
²⁾横浜市立大学医学部神経内科学・脳卒中医学教室、³⁾慶應義塾大学予防医療センター

ポスターセッション『言語』

15:30~16:10

座長：今村 徹((前)新潟医療福祉大学大学院医療福祉学研究科)

- P1-2-1 EM アルゴリズムを用いた単語一貫性指標の提案……………p120
○浅川 伸一
東京女子大学情報処理センター
- P1-2-2 健常者の情景画説明：自発話評価法開発のための基礎研究(2)……………p121
○佐藤ひとみ¹⁾、泉谷 聡子²⁾、増本早佑子³⁾、岩村 友莉⁴⁾
¹⁾認知症介護研究・研修東京センター、²⁾聖路加国際病院リハビリテーション科、
³⁾光市立大和総合病院リハビリテーション科、
⁴⁾昭和医科大学病院リハビリテーションセンター

- P1-2-3 精神科領域における臨床神経心理士の治療的支援及び協働の可能性：“語りえぬもの”への了解の試みp121
 ○大日方 薫^{1,2)}
¹⁾一般財団法人療道協会西山病院、²⁾近畿大学生物理工学部

P1-2-4 演題取り下げ

ポスターセッション『行為・遂行機能・認知・情動』

15:30～16:20

座長：太田 祥子（東北大学大学院医学系研究科高次機能障害学分野）

- P1-3-1 自由構成課題による遂行機能評価の標準化：健常日本人成人を対象とした修正版 Tinkertoy Test の回帰に基づく標準得点の開発p122
 ○中村 泰久¹⁾、宮本 礼子²⁾、是木 明宏³⁾、斎藤 文恵⁴⁾、穴水 幸子^{5,6)}、三村 将³⁾
¹⁾日本福祉大学健康科学部、²⁾東京都立大学健康福祉学部作業療法学科、³⁾慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室、⁴⁾市川メディカルクリニック、⁵⁾NHO栃木医療センター、⁶⁾東京都立大学人文社会学部
- P1-3-2 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に伴う急性脳症により失語症と聴覚失認を呈した一症例p123
 ○川島 崇寛¹⁾、加藤 広夢¹⁾、秋元 美海¹⁾、池澤 里香¹⁾、伊藤 雅史²⁾
¹⁾那須赤十字病院リハビリテーション科部、²⁾那須赤十字病院脳神経内科
- P1-3-3 進行性失行における模倣障害と Posterior Cortical Atrophy (PCA) の関係の検討 …p123
 ○板東 充秋¹⁾、角南 陽子¹⁾、川間 健太¹⁾、長岡 詩子¹⁾、井上 眞理²⁾、高橋 一司¹⁾
¹⁾都立神経病院脳神経内科、²⁾都立神経病院精神科
- P1-3-4 筋強直性ジストロフィー 1(DM1)患者の「生きづらさ」の神経心理学的検討～1 症例報告p124
 ○齋藤 朋子¹⁾、蓮池 裕平¹⁾、長谷川千洋²⁾、博野 信次²⁾
¹⁾国立病院機構大阪刀根山医療センター神経内科、²⁾神戸学院大学心理学部
- P1-3-5 アルコール依存症者における再発リスクの認知—情動関連の検討p124
 ○武井 麻喜
 和泉大学

2026 年 9 月 4 日 (金)

2 日目 A 会場 (會津風雅堂 1F 大ホール)

シンポジウム 4 『覚醒下手術と神経心理学』

9:30~11:10

座長：藤井 正純 (福島県立医科大学医学部脳神経外科学講座)

鈴木 匡子 (東北医科薬科大学病院高次脳機能障害支援センター/東北大学大学院医学系研究科
高次脳機能障害学講座)

SY4-1 基調講演 覚醒下手術への誘いp84

○藤井 正純¹⁾、二村美也子²⁾、蛭田 亮¹⁾

¹⁾福島県立医科大学医学部脳神経外科学講座、

²⁾福島県立医科大学附属病院リハビリテーション部

SY4-2 覚醒下手術における言語評価—術中の症状をいかに捉えるか—p85

○二村美也子¹⁾、藤井 正純²⁾、蛭田 亮²⁾

¹⁾福島県立医科大学附属病院リハビリテーションセンター、

²⁾福島県立医科大学医学部脳神経外科学講座

SY4-3 右半球病変に対する覚醒下手術の実際p86

○中田 光俊

金沢大学脳神経外科

SY4-4 覚醒下手術と可塑性及び機能再編p87

○杉井 成志

筑波大学医学医療系脳神経外科

SY4-5 選択的脳領域麻酔による機能マッピングp88

○大沢伸一郎¹⁾、鈴木 匡子²⁾、柿沼 一雄²⁾、菊地 花²⁾、浮城 一司³⁾、

石田 誠³⁾、勝瀬 一登²⁾、太田 祥子²⁾、金森 政之¹⁾、下田 由輝¹⁾、

新妻 邦泰^{1,4)}、神 一敬³⁾、遠藤 英徳¹⁾

¹⁾東北大学医学系研究科神経外科学分野、

²⁾東北大学大学院医学系研究科高次脳機能障害学分野、

³⁾東北大学大学院医学系研究科てんかん学分野、

⁴⁾東北大学大学院医工学研究科神経外科先端治療開発学分野

症例呈示とディスカッション

教育講演 5

11:25~12:05

座長：佐藤 睦子 (総合南東北病院神経心理学研究部門)

EL5 救急診療の神経心理学 「高次は地味だが役に立つ」p66

稲富雄一郎 (済生会熊本病院脳神経内科)

座長：松田 希（福島県立医科大学医学部脳神経内科学講座）

LS3 抗A β 抗体薬時代の早期認知症診療—臨床像と神経心理検査からレカネマブ治療を考える—
松原 知康（広島大学病院脳神経内科）

共催：エーザイ株式会社

50周年記念特別講演 2

13:30～14:15

座長：池田 学（大阪大学名誉教授）

SL2 神経心理学と行動神経学p48
森 悦朗（大阪大学大学院連合小児発達学研究科行動神経学）

会長講演

14:20～15:00

座長：鈴木 匡子（東北医科薬科大学病院高次脳機能障害支援センター/東北大学大学院医学系研究科
高次脳機能障害学講座）

PL 症例から学ぶ神経心理学p42
川勝 忍（福島県立医科大学会津医療センター精神医学講座）

2026 年 9 月 4 日 (金)

2 日目 B 会場 (会津若松市文化センター 1F 文化ホール)

一般口演『行為・読み書き・計算』

9:30~10:20

座長：緑川 晶 (中央大学文学部心理学専攻)

- 02-1-1 緩徐進行性肢節運動失行症の 1 例p108
○喜多也寸志
姫路中央病院神経内科
- 02-1-2 前頭葉の皮質下出血を焦点としたてんかん発作により鏡像動作が生じた一例p108
○小林 聡朗^{1,2)}、大高 景¹⁾、柏木 誠史¹⁾、加藤 一史¹⁾、松林 賢照¹⁾、
津久井大介^{1,2)}、五十嵐晴紀^{1,2)}、竹川 英宏^{1,2)}、鈴木 圭輔¹⁾
¹⁾獨協医科大学脳神経内科、²⁾獨協医科大学病院脳卒中センター
- 02-1-3 力の調節障害により肢節運動失行を呈した頭部外傷の 1 例p109
○菅原 光晴¹⁾、前田 眞治²⁾、山本 潤³⁾、高田 善栄⁴⁾
¹⁾医療法人清仲会ふじの温泉病院、²⁾国際医療福祉大学大学院、
³⁾国際医療福祉大学小田原医療学部作業療法学科、⁴⁾総合南東北病院リハビリテーション科
- 02-1-4 左内包後脚梗塞後に特殊音節に選択的な仮名の失書を呈した一例p109
○井堀 奈美¹⁾、澁川 吏子¹⁾、水落 和也¹⁾、荒木 重夫²⁾、河村 満³⁾
¹⁾川崎協同病院リハビリテーション科、²⁾協同ふじさきクリニック脳神経内科、
³⁾昭和医科大学内科学講座脳神経内科学部門
- 02-1-5 術後に計算手続き障害を呈した左中前頭溝底部皮質異形成の一例p110
○益子紗緒里¹⁾、峯 清一郎^{2,3)}
¹⁾行徳総合病院リハビリテーション科、²⁾行徳総合病院てんかんセンター、
³⁾行徳総合病院脳神経外科

一般口演『認知症・変性疾患 1』

10:20~11:10

座長：長濱 康弘 (かわさき記念病院)

- 02-2-1 記銘力と意欲低下を初期症状とした右前側頭葉 (RATL) 萎縮例p110
○吉田 卓¹⁾、小森憲治郎¹⁾、吉野 祐太²⁾、伊賀 淳一²⁾、上野 修一³⁾、
武田 直也¹⁾
¹⁾十全ユリノキ病院、²⁾愛媛大学大学院医学系研究科精神神経科学、³⁾松山記念病院
- 02-2-2 進行性力動性失語 (進行性超皮質性運動失語) を呈した進行性核上性麻痺の 2 例p111
○小川 七世¹⁾、石原 健司²⁾、鳥居 良太³⁾、三田 晃裕^{3,4)}、太田 祥子⁵⁾、
山下 史匡³⁾、鈴木 匡子^{5,6)}
¹⁾春日井市民病院リハビリテーション技術室、²⁾亀田総合病院脳神経内科、
³⁾春日井市民病院脳神経内科、⁴⁾NHO静岡てんかん・神経医療センターてんかん科、
⁵⁾東北大学大学院医学系研究科高次機能障害学、
⁶⁾東北医科薬科大学病院高次脳機能障害センター

O2-2-3 鏡失認と鏡失調を呈した後部皮質萎縮症の一例 ……………p111

- 坂本 和貴^{1,2)}、花田 恵介³⁾、森岡 大智¹⁾、小森谷 瞳¹⁾、滝口 直樹¹⁾、
小林 良太^{1,4)}、松田 圭悟⁵⁾、川勝 忍²⁾、鈴木 昭仁¹⁾、平山 和美⁶⁾
¹⁾山形大学医学部精神医学講座、²⁾福島県立医科大学津医療センター精神医学講座、
³⁾四條畷学園大学リハビリテーション学部作業療法学専攻、
⁴⁾藤田医科大学医学部認知症・加齢脳科学科、
⁵⁾名古屋大学大学院情報学研究科複雑系科学専攻、
⁶⁾仙台青葉学院大学リハビリテーション学部

O2-2-4 発話障害や拙劣症のみを示し florzolotau (18F) PET により早期から背景病理を推定できた 2 例 ……………p112

- 勝瀬 一登^{1,2)}、後藤 良司^{1,3)}、角元 利行¹⁾、柿沼 一雄²⁾、太田 祥子²⁾、
菅野 重範²⁾、濱田 雅¹⁾、互 健二³⁾、遠藤 浩信³⁾、松田 実^{2,4)}、
鈴木 匡子^{2,5)}、樋口 真人^{3,6)}、戸田 達史^{1,7)}
¹⁾東京大学大学院医学系研究科神経内科学分野、
²⁾東北大学大学院医学系研究科高次機能障害学分野、
³⁾量子科学技術研究開発機構量子医科学研究所脳機能イメージング研究センター、
⁴⁾いづみの杜診療所脳神経内科、⁵⁾東北医科薬科大学病院高次脳機能障害支援センター、
⁶⁾大阪公立大学大学院医学研究科病因診断科学、⁷⁾国立精神・神経医療研究センター病院

O2-2-5 脳血管障害後の身だしなみへの無関心 ……………p112

- 船山 道隆¹⁾、佐藤 圭吾¹⁾、小山 玄紀¹⁾、中川 良尚²⁾、三村 將³⁾
¹⁾足利赤十字病院神経精神科、²⁾江戸川病院リハビリテーション科、
³⁾慶應義塾大学予防医療センター

一般口演『認知症・変性疾患 2』

11:10~12:00

座長：櫻林 哲雄（兵庫県立リハビリテーション西播磨病院）

O2-3-1 抗アミロイド β 抗体薬導入対象となったアルツハイマー病症例における典型例と非典型例の比較 ……………p113

- 柿沼 一雄¹⁾、勝瀬 一登^{1,2)}、川上 暢子¹⁾、太田 祥子¹⁾、伊関 千書¹⁾、
菅野 重範¹⁾、鈴木 匡子^{1,3)}
¹⁾東北大学大学院医学系研究科高次機能障害学分野、
²⁾東京大学大学院医学系研究科神経内科学分野、
³⁾東北医科薬科大学病院高次脳機能障害支援センター

O2-3-2 視空間認知障害、視覚失認を認めたアミロイド陰性の後部皮質萎縮症の 2 症例 ……p113

- 久徳 弓子、三原 雅史
川崎医科大学神経内科学

O2-3-3 臨床像形成にアルツハイマー病理の関与が示唆された発語失行を伴う混合型進行性失語例 ……………p114

- 高崎 昭博¹⁾、西尾 慶之²⁾、末廣 聖¹⁾、小林又三郎¹⁾、鈴木 麻希²⁾、
森 康治¹⁾、池田 学^{1,3)}
¹⁾大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室、
²⁾大阪大学大学院連合小児発達学研究科行動神経学・神経精神医学、
³⁾大阪精神医療センター

O2-3-4 アルツハイマー病における孤独感の構成要素とその神経基盤の検討 ……p114

○末廣 聖¹⁾、鐘本 英輝²⁾、佐竹 佑人¹⁾、竹田 佳世³⁾、埴本 大喜¹⁾、
池田 学^{1,2,3)}、吉山 顕次¹⁾

¹⁾大阪大学大学院医学系研究科精神医学講座、

²⁾大阪大学ウェルネス推進機構健康支援相談センター、³⁾大阪精神医療センター

O2-3-5 アルツハイマー病に伴う身体部位失認の一例：身体部位定位の機序に関する考察 …p115

○赤池 瞬^{1,2)}、新保 和賢²⁾、中川 賀嗣³⁾、矢部 一郎¹⁾、大槻 美佳^{2,4)}

¹⁾北海道大学大学院医学研究院神経病態学分野神経内科学教室、

²⁾北海道脳神経外科記念病院脳神経内科、³⁾北海道医療大学リハビリテーション科学部、

⁴⁾北海道大学大学院保健科学研究院

ランチョンセミナー 4

12:25～13:15

座長：橋本 衛（近畿大学医学部精神神経科学教室）

LS4 アルツハイマー型認知症における「アジテーション」をどう評価するか

品川俊一郎（東京慈恵会医科大学精神医学講座）

共催：大塚製薬株式会社メディカル・アフェアーズ部

2026 年 9 月 4 日 (金)

2 日目 C 会場 (会津若松市文化センター 1F 展示室兼会議室)

次代を担う若手研究者交流シンポジウム 3

9:30~11:10

座長：前島伸一郎 (国立研究開発法人国立長寿医療研究センター)

内山由美子 (国家公務員共済組合連合会九段坂病院内科 (脳神経内科))

YSY-1 臨床に生きる神経心理学を目指して—神経心理検査の開発と症候学的アプローチによる神経変性疾患の診断枠組みの見直し—p90

○赤池 瞬

北海道大学神経内科学教室

YSY-2 自己身体認識の神経心理学：症例検討から実験検証へp91

○弘光健太郎

東京大学大学院工学系研究科附属人工物工学研究センター

YSY-3 視床は意味処理にどのように関与するのかp92

○高橋 宣弘

福井医療大学保健医療学部リハビリテーション学科

YSY-4 心理学と神経心理学：言語研究と運動制御研究の立場からp93

○板口 典弘

慶應義塾大学

ランチョンセミナー 5

12:25~13:15

座長：川勝 忍 (福島県立医科大学会津医療センター精神医学講座)

LS5 認知症の病態解明と鑑別診断：神経心理学的症候と画像バイオマーカーの統合

小林 良太 (藤田医科大学医学部認知症・加齢脳科学科)

共催：PDR ファーマ株式会社

後援：日本脳神経核医学研究会/日本核医学会

2026 年 9 月 4 日 (金)

2 日目 ポスター会場 (会津若松市文化センター 1F 特設展示場)

ポスターセッション『ニューラルネットワーク・モデル・画像』

10:30~11:30

座長：伊関 千書 (山形県立保健医療大学理学療法学科)

- P2-1-1 MRI 画像を用いたスモールデータ・メタ学習による認知症関連疾患判別に関する基礎的検討p125
○松田 圭悟¹⁾、藤井 和優¹⁾、坂本 和貴²⁾、小林 良太³⁾、川勝 忍⁴⁾
¹⁾名古屋大学大学院情報学研究科、²⁾山形大学医学部、³⁾藤田医科大学、⁴⁾福島県立医科大学
- P2-1-2 脳構造指標を用いた機械学習による認知機能予測モデルの構築と寄与因子の解析 …p125
○松田 圭悟¹⁾、柳田 悠季¹⁾、坂本 和貴²⁾、小林 良太³⁾、川勝 忍⁴⁾
¹⁾名古屋大学情報学研究科、²⁾山形大学医学部、³⁾藤田医科大学、⁴⁾福島県立医科大学
- P2-1-3 脳構造画像を用いた深層学習によるアルツハイマー病進行指標の推定と寄与する脳領域の解析p126
○松田 圭悟¹⁾、関谷 拓己¹⁾、坂本 和貴²⁾、小林 良太³⁾、川勝 忍⁴⁾
¹⁾名古屋大学情報学研究科、²⁾山形大学医学部、³⁾藤田医科大学、⁴⁾福島県立医科大学
- P2-1-4 外傷性脳損傷患者における手網核容積の減少：健常者との比較検討p126
○植野 仙経^{1,2)}、久良木悠介^{1,2)}、大石 直也³⁾、藤本 岳²⁾、高橋 賢人²⁾、村井 俊哉^{1,2)}、上田 敬太^{2,4)}
¹⁾京都大学医学部附属病院精神科神経科、
²⁾京都大学大学院医学研究科脳病態生理学講座 (精神医学)、
³⁾京都大学大学院医学研究科附属脳機能総合研究センター、
⁴⁾京都光華大学看護福祉リハビリテーション学部
- P2-1-5 大規模言語モデルを活用した失語症者向けコミュニケーション支援アプリの開発と予備的検証p127
○大橋 良浩¹⁾、藤田 頼子²⁾、福永 真哉³⁾、小谷 優平³⁾、山寺 純⁴⁾
¹⁾京都光華大学福祉リハビリテーション学科、
²⁾京都市地域リハビリテーション推進センター高次脳機能障害支援課、
³⁾川崎医療福祉大学言語聴覚療法学科、⁴⁾株式会社Eyes, JAPAN
- P2-1-6 慢性閉塞性肺疾患において呼吸機能と身体活動性は異なる脳内経路で抑うつ傾向に関係しているp127
○本間 元康、阪倉 俊介、政岡 ゆり、松井美彩子、泉崎 雅彦
昭和医科大学医学部

P2-2-1 認知症を伴わないパーキンソン病患者の神経心理学的検査結果の解釈 ……p128

○後藤 貴浩¹⁾、堀越 歩¹⁾、阿部 祐也¹⁾、稲村 羽純²⁾、佐藤 卓³⁾

¹⁾IMSグループ西仙台病院臨床心理室、²⁾IMSグループ西仙台病院リハビリテーション科、

³⁾IMSグループ西仙台病院神経内科

P2-2-2 多系統萎縮症の前頭葉機能障害と脳萎縮との関係 ……p128

○寺田 達弘^{1,2)}、久保田 学¹⁾、宮田 淳⁵⁾、高嶋 浩嗣^{2,3)}、松平 敬史^{2,3)}、

川口 典彦²⁾、中川 裕亮²⁾、小尾 智一²⁾、尾内 康臣²⁾、村井 俊哉⁴⁾

¹⁾浜松医科大学バイオフィotonicsイノベーション寄附講座、

²⁾NHO静岡てんかん・神経医療センター脳神経内科、

³⁾浜松医科大学学生体機能イメージング分野、

⁴⁾京都大学医学研究科脳病態生理学講座精神医学教室、⁵⁾愛知医科大学医学部精神科学講座

P2-2-3 レビー小体型認知症（DLB）における幻覚の頻度および重症度に対する不安の影響 ……p129

○木村 直広^{1,2)}、茶谷 佳宏¹⁾、河合 亮¹⁾、鐘本 英輝^{3,4)}、高橋 竜一⁵⁾、

檜林 哲雄⁵⁾、品川俊一郎⁶⁾、互 健二⁶⁾、石井 一成⁷⁾、池田 学^{3,4,8)}、

数井 裕光¹⁾

¹⁾高知大学医学部神経精神科学講座、²⁾愛宕病院分院リハビリテーション科、

³⁾大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室、

⁴⁾大阪大学ウェルネス推進機構健康支援相談センター、

⁵⁾兵庫県立リハビリテーション西播磨病院、⁶⁾東京慈恵会医科大学精神医学講座、

⁷⁾神戸大学大学院医学系研究科放射線医学分野、

⁸⁾大阪精神医療センター脳とこころの未来医療センター

P2-2-4 数唱課題におけるスパンの差から見たパフォーマンスのばらつきと DLB における認知機能変動との関連 ……p129

○福井 優哉¹⁾、茶谷 佳宏¹⁾、小笠原梨湖¹⁾、藤原維斗彦¹⁾、河合 亮¹⁾、

森田 啓史¹⁾、赤松 正規¹⁾、上村 直人²⁾、数井 裕光¹⁾

¹⁾高知大学医学部神経精神科学講座、

²⁾高知リハビリテーション専門職大学リハビリテーション学部

リハビリテーション学科作業療法専攻

P2-2-5 アイトラッキング技術を用いた神経心理検査用プログラムにおける並行検査の開発と同等性検証 ……p130

○武田 朱公^{1,2)}

¹⁾大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学、

²⁾大阪精神医療センター・こころの科学リサーチセンター